



第49号

練馬区水泳連盟ニュース

特定非営利活動法人(NPO法人)

練馬区水泳連盟広報部 令和4年1月吉日発行

東京都練馬区田柄2-6-14 TEL 3939-0011

<http://www.nerima-sui ren.org>

新年あけましておめでとうございます

練馬区水泳連盟会長 上野庄次

平素よりNPO法人練馬区水泳連盟にご理解、ご協力ご支援を賜りまして誠にありがとうございます。昨年はコロナ禍で一年延期となりました東京2020オリンピック・パラリンピック大会が無観客ではありましたが開催されました。コロナ禍で気も心も不安定な中、スポーツの力で夢と感動、そして勇気を与えてくださった選手の皆さま、本当にありがとうございました。また、大変な状況下での大会運営に携わった役員、ボランティアの皆さま、心より感謝を申し上げます。



昨年は練馬区民大会水泳競技もコロナ感染中にも関わらず開催することができました。あらためまして前川耀男練馬区長、(公社)練馬区体育協会に心より感謝を申し上げます。そして練馬区との共催事業であります第24回ノーマライゼーション水泳フェスティバル & ユニバーサルスポーツチャレンジも多くの参加者と保谷高校水泳部の皆さまと100人を超えるボランティアの皆さまのおかげで大成功に終わりました。本当にありがとうございました。

そして本年、5月には20年ぶりとなる世界水泳2022が福岡で開催されます。東京2020大会で2つの金メダルを獲得し、大活躍をされた個人メドレーの大橋選手をはじめ、バタフライ銀メダリストの本多選手、また大病から見事に復活された池江選手等の期待が膨らみます。日本代表選手を皆さまと応援したいと思っております。

さて、コロナのワクチンも多くの方が2回目の接種を終え、感染者も減少してまいりましたが、新たな変異株も出てきております。今後もマスク、手洗い、消毒は欠かす事のできない習慣にいただき、ご自身の身体を感染症から守り続けていただきたいと思います。そして、心身ともに健全な身体を水泳を通して、スポーツの力で作り出していきたいと存じます。私たちNPO法人練馬区水泳連盟は、何らかの形で区民の皆さまの健康増進、水泳の普及、発展のお手伝いをさせていただきます。今年も元気に泳ぐ姿や、プールサイドでの皆さまの笑顔にお会いできることを楽しみに私たち水泳連盟一同、頑張ってお参ります。今年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます

練馬区長 前川 耀男

新春を迎え、練馬区水泳連盟の皆様におかれましては、今年にける思いを新たにしていられることと思います。

貴連盟の皆様には、日頃から、区民体育大会の開催や障害者の水泳指導など、区のスポーツ振興にご協力を頂いています。また、永年にわたり主催されている「ノーマライゼーション水泳フェ



スティバル」をはじめ、様々な事業を通じて、区民の皆様がスポーツに親しむ機会を提供頂いています。心から敬意を表し、感謝を申し上げます。

早いもので、皆様にご支援頂いて区長になって、8年になろうとしています。この間、練馬区を発展させるため、政策と行政運営の両面にわたり、様々な練馬区モデルを構築し、実現してきました。些かなりと区の将来を切り拓く事が出来たと手応えを感じていますが、まだまだ道半ばです。

引き続き、区民生活を支えるうえで必要な施策を充実するとともに、コロナ禍で生じた新たな課題に対応するため、昨年末、「改定アクションプラン(素案)」を取り纏めました。

石神井松の風文化公園の拡張に合わせたスポーツ施設の整備、パラスポーツ教室の開催等、障害の有無にかかわらず身近な場所でスポーツを楽しめる環境の充実など、豊かなみどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまちの実現に全力で取り組んでまいります。お力添えを心からお願い申し上げます。

結びに、練馬区水泳連盟の益々の発展と、上野庄次会長、上野ひろみ副会長をはじめ会員の皆様の一層の活躍を心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。